

## 第4回東京都議会議員調査 津田塾大学中條研究室

津田塾大学総合政策学部・中條研究室2年セミナー(10人)では、2018年より毎秋、都議会議員の皆さまの議員としての活動の様子や社会に対するご意見をお伺いする調査を実施しており、この度、4回目の調査を実施いたします。過去の調査におきましては、お忙しいところ多くの方にご協力いただき改めて感謝申し上げます。研究成果は下記ウェブサイトに記載されております。

本調査は教育・研究目的に実施いたします。分析の都合上、お名前をご記入の上でのご回答をお願いしますが、最後の数問につきましては皆さまのご氏名と回答内容を紐づけて公表しないこと、皆さまの不利益にならないように細心の注意を払うことをお約束いたします。研究成果は、2021年度末に下記ウェブサイトにて公表予定です。

ご多忙のところお手数をおかけしますこと大変恐縮に存じますが、**2021年10月29日(金)まで**にご回答いただけましたら幸いです。調査へのご協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

研究代表:津田塾大学総合政策学部 准教授 中條美和  
<https://whogoverns.tsuda.ac.jp/sophomore>



回答方法は2通りございます。いずれかの方法でご回答ください。

- A. この調査票に直接回答を記入いただき、同封の返信用封筒にて郵送
- B. 左記のQRコードを読み取る、もしくは下記URLにアクセスしていただき、ウェブサイト上で回答を入力 <https://forms.gle/juPa9UxBRymsQYAb6/>

お名前をご記入ください。

ご氏名: \_\_\_\_\_

### I 東京都政や日本の政策についておうかがいします。

Q1 現在の東京都知事の仕事ぶりについて、「とてもよくやっている」を10点、「まったくやっていない」を0点とすると、あなたの評価は何点でしょうか。

\_\_\_\_\_点(0点~10点で記入)

Q2 首都直下型地震において東京都の対策は十分であると思いますか。

- 1. 十分である
- 2. どちらかといえば十分である
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかといえば不十分である
- 5. 不十分である

Q3 上記回答の理由をお教えてください。

(自由回答)

Q4 東京都のこれまでの新型コロナウイルス対策をどの程度評価しますか。「評価できる」を5、「評価できない」を1として5段階でお答えください。

評価できる 5 - 4 - 3 - 2 - 1 評価できない

Q5 2021年夏、東京都で4回目となる緊急事態宣言(7月12日から9月30日)が発出されているあいだ、東京都の医療は危機的状況にあったと思いますか。

- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. そちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

Q6 同じく緊急事態宣言(7月12日から9月30日)のもと、東京都は下記の要請を行いました。これら要請が100%守られた場合、各項目の経済的影響はどのくらい深刻であると思いますか。下記より1つお選びください。

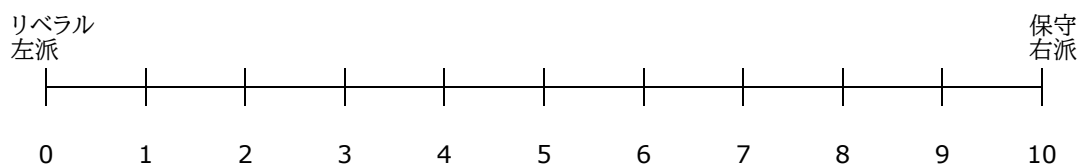
要請内容:	深刻であり、回復不能	深刻であるが、回復は可能	そこまで深刻ではない	深刻ではない
都民に対する不要不急の <b>外出・移動自粛要請</b>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
酒類・カラオケ設備を提供する飲食店・施設に対する <b>休業要請</b>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
酒類・カラオケ設備を提供しない飲食店・施設に対する <b>時短・入場規制要請</b>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イベント(劇場・集会・スポーツ・博物館等)に対する <b>時短・収容率制限要請</b>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
職場への出勤に対する <b>テレワーク活用要請</b>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q7 上記回答の理由をお聞かせください。  
(自由回答)

Q8 日本の2020年の電源構成は火力(石炭・石油・天然ガス)87.0%、原子力2.2%、再生可能エネルギー10.7%です(BP世界エネルギー統計レビュー2021年版調べ)。今後の日本の電源構成を、(1)2030年目標での割合、(2)理想とする割合のそれぞれについて、合計が100%となるようにご記入ください。(ここでは再生可能エネルギーとは水力、太陽光、風力、バイオマス、地熱のことを指す。)

	火力	原子力	再生可能エネルギー	合計
(1) 2030年目標での割合	%	%	%	100%
(2) 理想とする割合	%	%	%	100%

Q9 異なる政治立場を表すとき、「保守」と「リベラル」、あるいは「右派」と「左派」などと表現することがあります。もっとも右派・保守的な立場を10、もっとも左派・リベラルな立場を0とすると、あなたの政治的立場はいくつになりますか。



## II 東京都議会における働き方についておうかがいします。

Q10 都議会議員にも育休が取得できる制度を導入すべきだと思いますか。賛成・反対のいずれかでお答えください。

賛成/反対/その他(\_\_\_\_\_)

Q11 都議会議員が育休を取得する場合、どの程度の期間が適正だと考えますか。

期間: \_\_\_\_\_

Q12 あなたは一般的に都議会は女性が働きやすい職場だと思いますか。

- 1.働きやすい
- 2.どちらかという働きやすい
- 3.どちらともいえない
- 4.どちらかという働きにくい
- 5.働きにくい

Q13 現在の都議会において、性別による不公平が生じるような制度は存在しているとお考えでしょうか。それとも存在していないとお考えでしょうか。あてはまるものを1つお選びください。

存在している/存在していない

Ⅲ 令和3年(2021年)7月4日執行の東京都議会議員選挙に関連してお聞きします。

Q14 あなたがふだん利用している SNS を全てご回答ください。

- 1.Twitter
- 2.Instagram
- 3.Facebook
- 4.YouTube
- 5.その他: \_\_\_\_\_
- 6.利用していない

Q15 そのうち、今年7月の都議会議員選挙中(6月25日から7月3日)に一番力を入れた SNS をお教えてください。

- 1.Twitter
- 2.Instagram
- 3.Facebook
- 4.YouTube
- 5.その他: \_\_\_\_\_
- 6.利用していない

Q16 都議会議員選挙期間中に、ご自身の選挙のためにどのくらいの頻度で SNS を投稿しましたか。上記で回答したご自身が一番力をいれている SNS でお答えください。

- 1.1日に複数回投稿
- 2.1日に1回投稿
- 3.2~3日に1回投稿
- 4.1週間に1回投稿
- 5.選挙期間中に1回投稿
- 6.選挙期間中は投稿していない
- 7.SNS を利用していない

Q17 令和3年(2021年)7月4日東京都議会議員選挙の投票率は42.39%(都選管発表)、年代別・性別で見ると、例えば八王子市有権者(約47万人)の場合は下記の表のとおりです(八王子市選管発表)。この表から特に気になると思う点を下記から1つお選びください。

区分	10代※	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	平均
男	35.22%	24.96%	29.59%	36.68%	43.45%	53.43%	57.94%	42.48%
女	38.12%	28.71%	33.48%	39.42%	45.72%	54.72%	49.19%	43.38%
平均	36.63%	26.73%	31.44%	37.99%	44.54%	54.08%	53.02%	42.94%

- 1.全体投票率が42.94%
- 2.20代の投票率が26.73%
- 3.70代以上の男性投票率が57.94%、女性投票率が49.19%
- 4.特に気になる点はない
- 5.その他: \_\_\_\_\_

Q18 上記質問で気になる点があると回答した方にお尋ねします。その気になる点に関して、何か対策をお持ちでしたらお教えてください。

(自由回答)

IV 以下の質問は、今後の質問票作成や都議会のあり方を考える参考としておうかがいします。お名前と回答は紐づけず、集計結果(回答割合)としてのみ処理し、**個人名や所属会派が漏れることはありません**ので、差し支えない範囲でお答えいただけますと幸いです。

Q19 所属会派の方針による制限を感じる場面を以下の当てはまるものから全てお答えください。(一人会派の方も「会派方針」とご自分の立場についてご回答ください。)

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1.選挙活動                | 4.支持者に活動報告をするとき |
| 2.インタビューやアンケートに回答するとき | 5.その他:_____     |
| 3.政策を考えると             | 6.感じていない        |

Q20 選挙活動や日々の政治活動の中で、政治家(議員)であるがゆえの不快な経験(執拗な罵倒やハラメント)をお持ちでしょうか。あてはまる場面を全てお答えください。

- |           |                        |
|-----------|------------------------|
| 1.選挙活動    | 3.日常生活(プライベート、親戚・知人関係) |
| 2.日々の政治活動 | 4.経験はない                |

Q21 差支えなければ上記の経験を具体的にお教えてください。  
(自由回答)

---

Q22 あなたは都議会議員を辞めたいと思ったことはありますか。

ある/ない

Q23 その理由をお答えください。  
(自由回答)

---

質問は以上です。最後まで調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。この調査票を返信用封筒にお入れいただき、そのまま投函くださいますようお願い申し上げます。なお、本調査についてのご意見、ご感想などがございましたら、以下にご自由にお書きください。調査へのご協力、重ねて御礼申し上げます。



津田塾大学総合政策学部 准教授 中條美和・2年セミナー学生一同  
151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 1-18-24  
TEL: 050-3605-0083(直通) FAX: 03-6734-0780(直通)  
Mail: mnakajo@tsuda.ac.jp  
Website: <https://whogoverns.tsuda.ac.jp/sophomore>